

アドミッション・ポリシー
ものづくりの分野において、工学に関する高度な専門性を活用して持続可能な生産プロセスを実現し、地域の産業界に貢献できる人材を養成することを目的としている。このような観点から、つぎのような能力・資質を備えた入学者を求める。

カリキュラム・ポリシー
本研究科では、生産・ヘルスケア・グローバル文化がクロスオーバーする中で工・医・文の共創力が養われ、地域およびグローバルな視点からの課題発見・解決への道筋を立てることを教育課程編成の主眼とする。

学位
機械工学の範疇である、サステイナブルなエネルギーと材料および製品の設計開発と生産工程全般に関する学識と技術力、それらの分野へのICT技術の応用、持続可能な社会を積極的に創出する能力を身に付けたと評価され、生産システムに関する特定の課題に関する研究成果を纏めた修士論文が審査に合格した学生に修士（工学）の学位を授与する。

研究科のアドミッション・ポリシー
①本学の学士課程が有する生産システム科学、保健医療、国際文化交流の各学部およびこれに相当する高等教育機関において基礎的な知識と技能を学修し、専門基礎に関する実習を了えた者。
②地域と世界の持続可能性への高い志を有し、持続可能な社会実現のために、既存のアカデミズムの枠組みにとらわれず、活用可能なアイデアを現場と連携して創出することに強い興味と意欲を持つ者。他分野にも関心をもち、人類全体と身近な生活圏の持続可能性に係る課題発見・解決への粘り強い意欲を示す人。
③個々の専門性を深めるなかで、国内外の研究者に対して共鳴力と協調性をもってコミュニケーションでき、生命の尊厳と人間性を重んじる倫理観をもって課題に向き合う人。

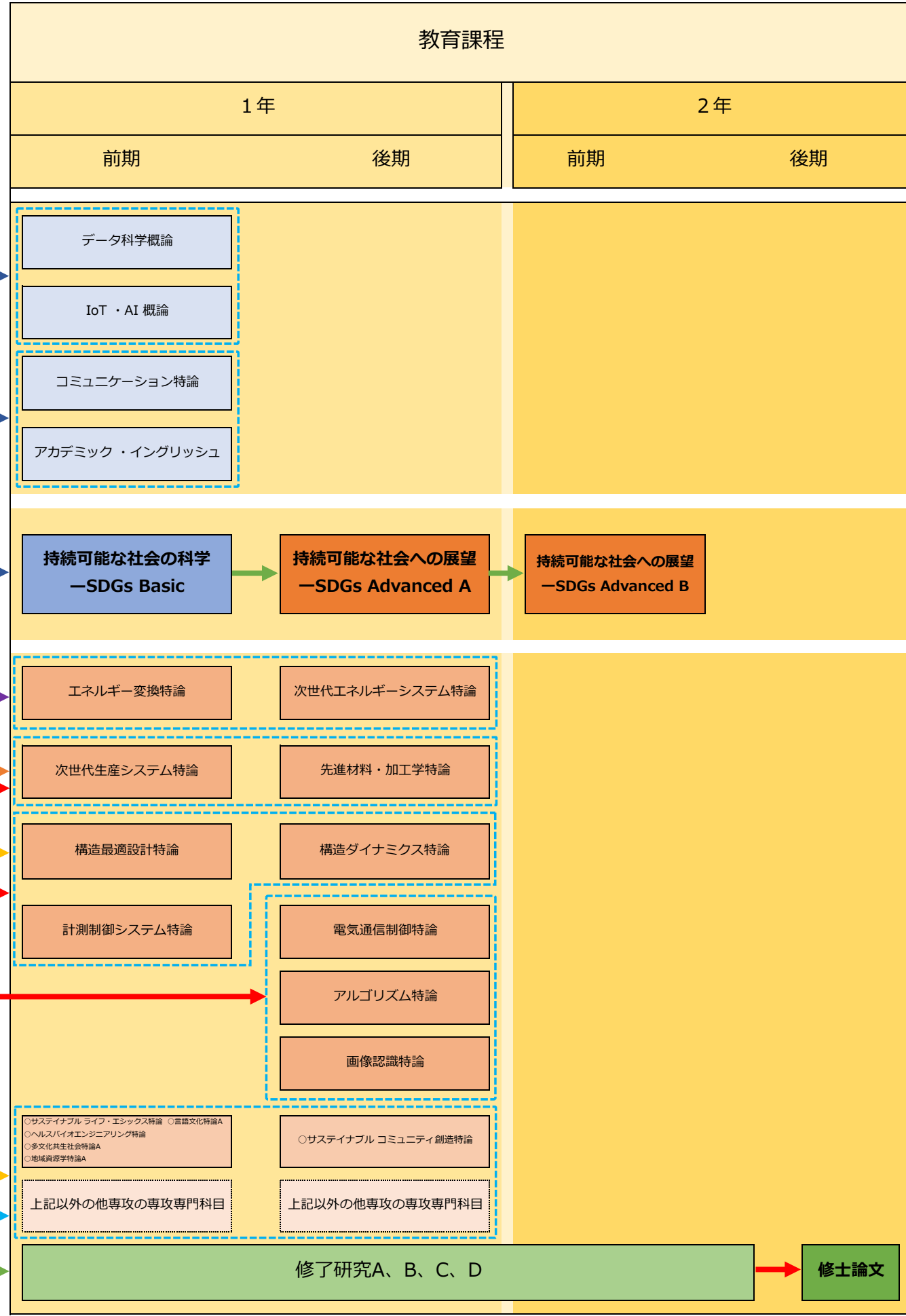
研究科のカリキュラム・ポリシー
①履修計画及び研究課題の策定にあたり、オリエンテーション・ガイダンスでは、サステイナブルシステム科学の意義と目的を共有し、専攻を超えたコミュニケーションや交流のきっかけを与える。
②他専攻教員も含む複数教員による指導体制を構築し、学生と指導教員が地域課題とグローバル社会の課題を相互共有し、分野横断的なアプローチも含む独創的かつ高度な探求の素地を形成させる。
③研究の発展の基盤となる専門共通・応用科目を配置し、共通リテラシーの修得と持続可能性への多様な視点の涵養を促すとともに、課題選択の可能性を広め独創的な展開に資する基礎を形成させる。
④専門分野に特化した専攻専門科目と他専攻が開講する分野横断的専攻専門科目の履修を通じて、専門分野の特長を際立たせるとともに、他の専門分野との対比・融合を促す。
⑤ケーススタディ、フィールドワーク、インターンシップなどのアプローチを修了研究に含め、学生が個々の課題に創造力をもって実践的かつ総合的に取り組むことによって、研究力さらには社会実装へのポテンシャルを涵養する。

研究科のディプロマ・ポリシー
①専門共通・応用科目を通じて共通リテラシーを修得するとともにサステイナビリティへの意識を深め、専門分野においてそれらの学識とスキルを的確適正に駆使することができると評価できる。
②持続性に関係すると考えられる地域・世界の課題を客観的な視点をもって探索し、解決へ向けた具体的な道筋を策定する能力を身につけたと評価される。
③他専攻が開講する分野横断的専攻専門科目を通じて、自専攻に限定されない視野と識見を備え、他分野とも協働していく積極的な探求姿勢を有すると評価できる。

専攻のアドミッション・ポリシー
④ものづくりの基本である機械工学の基盤となる種々の力学に関する学問分野についての基礎知識を身につけている人。
⑤持続可能な生産プロセス実現のため、情報工学、電気電子工学の活用に意欲的な人。
⑥自らの専門に留まらず、他分野の専門家と積極的に連携し、持続可能性のための課題解決に取り組む意欲と行動力を有する人。
⑦地域の産業界と積極的に関わり、地域産業の発展のために活躍する意欲を有する人。

専攻のカリキュラム・ポリシー
⑥持続的エネルギーシステムに関する課題を抽出できる能力を修得する。
⑦持続的生産システムのための数値・最適化手法、AI、ICTを活用できる能力を修得する。
⑧地域産業の持続的発展のための先端材料・加工学やセンシング技術の社会実装力を修得する。
⑨持続可能社会の実現に資する、専門分野を超えて協働できる幅広い視野・識見と創意性を修得する。

専攻のディプロマ・ポリシー
①機械工学とICT技術の融合により、持続的なものづくりを実現するための様々な課題を解決する学識と能力を備えていると評価できる。
②地域ものづくり産業界が抱える固有の課題を発見し、その解決のために十分な能力と技術を備えたと評価できる。
③持続可能社会の実現に向けて、自専攻を超えた学びを行い、他分野とも協働していく幅広い探求心を備えていると評価できる。



専門共通科目 必修科目 選択科目	専門応用科目 必修科目	専攻専門科目 選択科目	分野横断的専攻専門科目 選択科目	自由科目 選択科目	修了科目 必修科目	修士論文
------------------------	----------------	----------------	---------------------	--------------	--------------	------